

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間想定の実施したが、入床されている状況での訓練ではなかった為、実際とは異なっている。	利用者様と職員がスムーズに避難できるようにする。	入床した状態での訓練を行い、年1回実施する。	12ヶ月
2	21	通常のレクリエーションは行っているが、集団で行うものが多い為、個別で行うことが足りない。	身体機能の低下されている利用者様、病気や事故の後遺症のある利用者様への機能回復、残存能力の維持・向上が図れるような個別のレクリエーションを計画する。	個別の歩行訓練や立位訓練、指先の可動訓練などの身体的なもの、計算ドリル、漢字ドリル、サイコロパズルなどの頭の体操になるもの、料理作りや創作貼り絵などの趣味を生かしたものを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。